

# イスラーム・ジェンダー学科研 全体集会 公開シンポジウム

# 共生とマイノリティ



2016年度に始まったIG科研は今年で3年目を迎えます。三回目となる全体集会では、共生と、そこで浮上するマイノリティの問題という切り口から、イスラーム・ジェンダーを考えていきます。

共生とマイノリティをめぐる多様なあり方を、諸社会の具体的な事例から明らかにする第一部と、日本の教育現場が直面する課題やそれを乗り越えるための取り組みについて議論する第二部を通じて、私たちが目指す未来のあり方とは何かを皆で考えてみたいと思います。多くの方のご参加をお待ちしています。

2018年6月23日(土) 13:00-18:00  
東京大学東洋文化研究所 3階 大会議室

## プログラム

13:00 趣旨説明

13:05 第一部： 諸社会の状況を知る

モハメド・オマル・アスディン（学習院大学法学部政治学科）

細谷幸子（東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所）

田中好子（パレスチナ子どものキャンペーン）

15:20 休憩

15:35 第二部： 日本の教育現場を考える

智野豊彦（横浜商業高校）

岸田由美（金沢大学理工学域留学生教育研究室）

松田雄二（東京大学大学院工学研究科建築学専攻）

16:50 休憩

17:05 コメント・全体討論

18:00 閉会

当日、託児所を開設する予定です。  
ご利用予定の方は6月8日までに  
事務局にお問い合わせください。

お問い合わせ：islam\_gender@ioc.u-tokyo.ac.jp

主催：日本学術振興会科学研究費 基盤研究（A）「イスラーム・ジェンダー学の構築のための基礎的総合的研究」

写真：シンガポールのアラフ・ストリート（撮影：後藤絵美）

